

飼主のいない猫(野良猫)に餌を与えていたる方へ

最近、野良猫に関する多くの相談が市に寄せられています。敷地内でふん尿をされておいがひどい、自家用車の上に乗られて傷がついたなどです。お腹を空かしている野良猫がかわいそうだからと餌を与えたいため持ちは否定できません。しかし、野良猫のためと思って餌を与えることが結果として可哀想な野良猫を増やしてしまうことがあります。餌を与えることは、与えている人がその猫の行動に責任を持たなければなりません。

猫の繁殖力を知っていますか?

猫は非常に繁殖力の強い動物です。栄養状態が良ければ繁殖力はさらに強くなります。メス猫は生後4ヶ月～12ヶ月で繁殖できるようになり、1回の出産で1～8頭ほどの子猫を産み、年に2～3回の出産が可能です。

猫が増えるとどうなるのでしょうか

猫への影響

- ・縄張り争いによりけがをする
- ・猫同士の喧嘩から白血病やエイズなどの感染症にかかるてしまう
- ・交通事故にあってしまう

近隣への影響

- ・庭にふん尿をされる
- ・鳴き声がうるさい
- ・軒下や倉庫で子猫が生まれてしまう



野良猫に餌を与える場合には守るべきルールがあります

置き餌をしない

置き餌をすると、他の地域から猫が入ってくる、カラスが寄ってきたり、ゴキブリが発生して不衛生になります。一日のうち餌の時間を決めて、適量を与えて、食べ終えたらすぐに食器を片付けてください

トイレを用意する

餌を与えていたる猫が近所の敷地で排泄をすると、におい等で迷惑になるため、餌をあげている場所の中に猫用のトイレ（プランターに砂をいれたものなど）を用意してください

近隣住民に配慮する

猫の行動範囲をよく観察し、近隣住民の迷惑になつていなかを確認してください。猫が嫌いな方やアレルギーを持っている方がいるかもしれません。敷地に入ってくるだけで嫌な思いをされることがあります。餌やりを続けるかを考えてください。

不妊去勢手術を行う

かわいそうな野良猫を増やさないためにも、不妊去勢手術を検討しましょう。発情期特有の鳴き声や性衝動的なストレスの軽減につながります。



さくらねこ無料不妊手術チケットについて

市では公益財団法人どうぶつ基金が実施するさくらねこ無料不妊手術事業に登録し、飼主のいない野良猫に無料で不妊手術を受けさせることができるチケットを配布しています。詳細は下記の市ホームページをご覧ください。

※さくらねこ・野良猫で不妊手術を受けた印として
耳をさくらの花びらのようにカットされた猫



問い合わせ先 大網白里市地域づくり課環境対策班 TEL0475-70-0386